

第12回議会報告会 総務文教委員会

DX推進で市民の暮らしはどう変わる？

行政視察先：つくば市(10/30)・ソフトバンク本社(10/31)

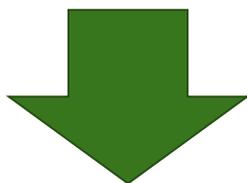


委員長	川嶋恵美
副委員長	大屋よしお
委員	小野田利信
	ごとうみき
	田中とおる
	舟橋よしえ
	吉野ゆうと

テーマ選定の理由

6月議会の市長の所信表明

市民の皆様の快適な暮らしを先進技術で支える自治体DXのフロントランナーになる



つくば市の「つくばスタイル科」
ICTをどう活用しているか

ソフトバンク社「自治体DX」
最先端のテクノロジーをどう活かすか

つくば市

授業でのDX

スタディノート
学習成果を記録・他校とも共有可能

インタラクティブスタディ
オンラインテキストを使用で、
学習状況を教員が一律で把握

実践的な授業

授業ではChatGPTを用いたり、
センサーとスクラッチを使った
プログラミングなど

PBL×最先端デジタル技術を活用した生成AI学習

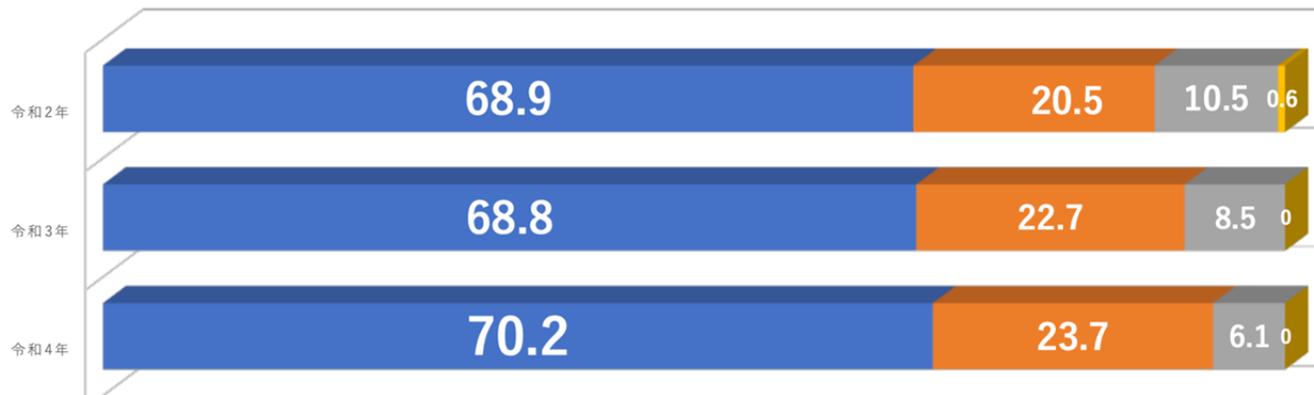


発達段階に応じたPBL型プログラミング学習



「つくばスタイル科」の学習は楽しい

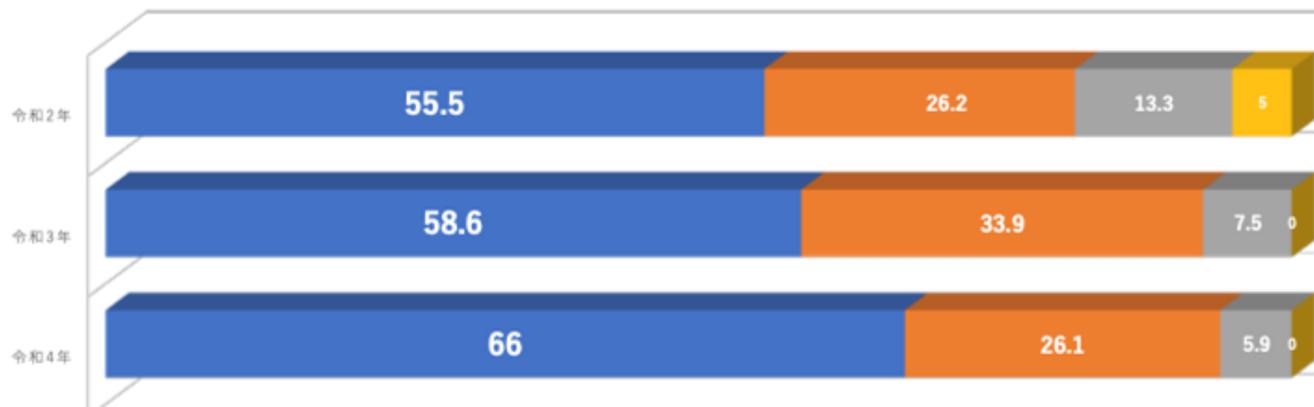
つくば市児童生徒へのアンケート



肯定的回答：93.9%

■とてもあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■全くあてはまらない

他者と対話を通して考えが深まったと感じることはありますか



肯定的回答：92.1%

■とてもある ■ややある ■あまりない ■全くない

DX推進で 市民の暮らし（子どもたちの学び）はどう変わる？

子どもたちが興味関心を
探究できるようになる

学校教員の負担が減る

最先端技術に触れ
社会へ関心を抱くように

地域と子どもたちが
つながる機会が増える

個別最適な学び（一人ひとりを大切にした学び）
にはICTの活用が極めて有効

ソフトバンク 本社EBC (Executive Briefing Center)

～最先端テクノロジーを体験～

- ・ 生成AIの活用による市民サービスの向上
- ・ 災害時にLINEを用いた必要情報の提供
- ・ モニターとアバターを用いた案内で遠隔での市民サービス提供の実現
- ・ オフィスの席が固定化されないフリーアドレスによる働き方改革



業務効率化



CS向上



コスト削減



質疑応答

Q：DX推進でセキュリティの面に懸念があるがどうか？

A：電子的な形式で扱うために紙より安全であり、リアルタイム監視や自動セキュリティの構築もできる。

Q：DX推進にはコストがかかるがどうか？

A：経費はかかるが、業務効率化による人件費削減などでトータルコストは安くなると考える。

Q：生成AIを活用する上では何が重要になってくるか？

A：情報の電子化がまずは必要。そして、聞き方次第で精度の高い回答が返ってくるので質問の仕方は重要。

DX推進で 市民の暮らしはどう変わる？

市民が市役所に行かずとも
行政サービスを受けられる

市職員の業務効率改善になり
より細かなサービスへ

必要な情報を最短距離で
手に入れ、活用できる

災害時などにも
最適な情報を個別に受け取れる

日進市がより住みやすくなるために
DX推進が貢献できることは多い

デジタルデバイドの解消も必要